

【第1回】

「脳の機能局在と理学・作業療法」

講師；尾崎 勇先生（青森県立保健大学理学療法学科長）

【第2回】

「リハビリテーション医学に必要な運動生理学」

講師；田島 文博先生（和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション医学教授）

【第3回】

「リハビリテーション専門医の視点-自律神経機能の基礎と臨床-」

講師；美津島 隆先生（浜松医科大学付属病院リハビリテーション部長）

【第4回】

「こころの自立を支えるコミュニケーション支援 -すべては気づきから-」

講師；畠山 卓朗先生（早稲田大学 人間科学学術院教授）

【第5回】

「運動と免疫 ～筋肉のもう一つの役割～」

講師；古澤 一成先生（MD, Ph.D.）（吉備高原医療リハビリテーションセンター）

【第6回】

「脳を探る -記憶と学習のメカニズム-」

講師；渡邊 和子先生（星城大学リハビリテーション学部教授）

【第7回】

「VTE（静脈血栓塞栓症）をどうみるか」

講師；安倍 基幸先生（星城大学リハビリテーション学部教授）

【第8回】

「からだどころー痛みとの心理学的つきあい方ー」

講師；綾野 眞理先生（星城大学経営学部講師）

【第9回】

「情報通信技術（ICT）を活用した重度心身障害児の在宅ケア支援システム」

講師；三田 勝己先生（星城大学大学院）

【第10回】

「噛む力でストレスを予防する」

講師；久保 金弥先生（星城大学解剖学教授）

【第11回】

「医療安全を捉え直す～新たな安全管理の手法～」

講師；北野 達也先生（星城大学経営学部教授）

【第12回】

「網膜の機能：像を鮮明にとらえる仕組み」

講師；金子 章道先生（畿央大学健康科学部教授）

【第13回】

「改めて臨床から見たリハビリテーション」

講師；吉川 法生先生（国立大学法人 旭川医科大学病院 リハビリテーション部）

【第14回】

「高次脳機能障害支援の現状とリハビリスタッフが果たす役割」

講師；砂原 伸行先生（富山県高次脳機能障害支援センター 高志リハビリテーション病院）

【第 15 回】

「研究を通して理学療法士・作業療法士(星城大学卒業生)に伝えたいこと」

講師；沖田 実先生(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科)

【第 16 回】

「臨床現場で働く星城大学卒業生に改めて伝えたいこと」

講師；大川 裕行先生(星城大学 リハビリテーション学部 学科長)

「2025 年に向けての地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割」

講師；植松 光俊先生(星城大学大学院 研究科長)

【第 17 回】

「認知症高齢者に対する行動療法の適用」

講師；羽山 順子先生 (星城大学 リハビリテーション学部)

「糖尿病の運動療法の現状と対策～臨床で使えるポイント～」

講師；荒川 聡美先生 (健康科学大学 理学療法学科)

【第 18 回】

「ストレッチングが筋腱複合体の柔軟性に及ぼす影響」

講師：中村 雅俊 先生 (新潟医療福祉大学 理学療法学科)

【第 19 回】

「生活技能向上に向けたアプローチ」

講師：齋藤 さわ子 先生 (茨城県立医療大学保健医療学部 作業療法学科)

【第 20 回】

なし

【第 21 回】

「運動による疼痛抑制の神経メカニズムと臨床応用」

講師：松原 貴子 先生 (日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科 教授)

【第 22 回】

「国内外情勢から見た、地域医療福祉施設で働く療法士の今後～起業セラピストの活動を振り返り～」

講師：阿部 友和 先生 (株式会社フィジカルイノベーションズ 代表取締役社長)

【第 23 回】

「岐阜市民病院への超急性期リハビリテーションの導入」

講師：佐々木 裕介 先生 (岐阜市民病院リハビリテーション科部副部長)

【第 24 回】

「障がい者スポーツと共生社会」

講師：大川 裕行 先生 (西九州大学リハビリテーション学部 教授)

「アンチエイジングからみたリハビリテーション医学～栄養・嚥下・運動を中心に～」

講師：青柳 陽一郎 先生 (藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学 I 講座 准教授/
坂文種報徳會病院リハビリテーション科)

【第 25 回】

「サルコペニアの摂食嚥下障害とリハビリテーション栄養」

講師：前田 圭介 先生 (愛知医科大学 緩和ケアセンター 講師)

【第 26 回】

「地域在住高齢者におけるフレイル・サルコペニア対策 –栄養・運動の視点から–」

講師：山田 実 先生 (筑波大学 人間系 教授)

「認知症高齢者に作業療法は何ができるのか？－私の作業療法の変遷－

講師：木村 大介 先生（関西医療大学 保健医療学部 准教授）